

◎はしがき

北豊前農民組合は昭和五年三月北豊前たる企救郡地方の未組織農民を以つて創設された組合である。其の創立當初に於ては全農福佐聯合會支部として生れたのであるが、同地方の農民はこれを快とせず爲めに單獨組合として設立され同聯合會への加盟は前年の大會に於ても時期尚早とて保留となつたのである。然るに全農第四回大會後、福佐聯合會が全國會議派に走りし爲め、今回の第三回年次大會で全農本部より杉山氏を迎へ、宣言、綱領を發表して態度を明かにすると共に政黨的には大衆黨支持を宣明した。仍て本組合は築後農民組合と共に同縣下に於ける全農系（本部派）の有力なる單獨組合と並りこれ等を中心に近く全農福佐聯合會の非合法派に對抗した本部派としての全農福岡縣聯が組織せらるゝ機運に至つてゐる様である

◎大會の状況

福岡縣北豊前農民組合第三回年次大會は去る五月十四日同縣下企救郡企救町公會堂に於て舉行された。

午前十時三十分主事佐保高氏發會を宣し、農民歌合唱の後、組合長堀口孝正氏を議長に推した。仍て堀口氏議長席につき、單なる挨拶をなしたる後、副議長に青年部長藤本幸太郎氏を推し、書記の任命をなした。

右終るや議長は主事佐保高氏に経過報告をなさしめたる後、役員證書員の任命をなした。次いで祝辭、祝電の披露をなした。

これより議事の審議に入つた。

1 土地取上絶対反對の件 説明者佐保高氏吾々無産農民は土地を離れては絶対に生活の途はない、されは吾々無産農民大衆は飽迄も生活防衛の爲め、の力を以て土地を死守せねばならぬ云々。

（可快）